

森林ボランティア「オホーツクの会」だより

2025年1月 No.67

秋 満喫！

炭づくり&いろいろ食べ隊

10月26日（土）、オホーツクの森（「森の家」）で『炭づくり&色々食べ隊』を19名（含む常呂川FC2名）の参加で行いました。

最初に小島副会長から「今年最後のイベントです。しっかり楽しみましょう。」FC 所長から「火気の取り扱いに留意して、ケガのないように・・・。」との挨拶を受けました。



その後、参加者全員で炭材料を入れたスチール缶を薪ストーブに載せて着火式（？）、渋谷ほかの調理担当、小島副会長を中心とした火気担当、近藤事務局長ガイドの森林散策グループに分かれて行動開始です。

森林散策グループは、平安遊歩道（「森の家」裏山）で紅葉の進んだ木々やクマゲラの食痕などを観察、「森の家」に戻るとちょうど1回目の『炭』が完成していました。



炭の出来栄を確認して2回目の開始、手分けして昼食会場？を設営、具材たっぷりの豚汁、餅入りの汁粉、ブタ串・・・食欲の秋、満喫です。

炭づくりも順調に進行（失敗作は来年の課題）、みなさん満足・満腹で終了しました。

また、小畑さん、小島さんからたくさんの食材（野菜等）を提供していただきました。ありがとうございました。

<渋谷>



森へおいでよ！パネル展

森林散策

フロッタージュ

竹とんぼ

森林をPR！

8月30日（金）～9月8日（日）、緑のセンターで「森へおいでよ！パネル展」を常呂川FCとの共催で実施しました。

オホーツクの会、常呂川FCの活動を紹介するパネル、森林の動植物を紹介するパネルの他、吉田会長の自然素材を活用した力作クラフト、はっぱのフロッタージュ、炭づくりの成果品などを展示しました。



9月7日・8日には、竹とんぼや葉っぱのフロッタージュ、マツボックリクラフト等の作成、緑ヶ丘森林公園の森林散策を実施しました。

森林散策は、各日とも午前・午後の2回、少ないながらも毎回参加者があり近藤事務局長がフル回転です。

クラフト作成では、長谷川さんの弟子（？）、小林さん、小山さんが板返し（パタパタ）で大活躍、今回初のフロッタージュも人気で幼児から年配者まで楽しんでいました。

なお、期間中を通じた来場者は226人でした。（緑のセンター調べ）

展示作業、期間中にいろいろとお手伝いいただいた皆さん、ありがとうございました。

<小島>

なるほどクイズ

（答えは会報のどこかに…）



猛暑やゲリラ豪雨、台風が多発など、地球の温暖化に起因する異常気象が起きています。

その原因は、二酸化炭素濃度であり、森林の二酸化炭素吸収に対する期待が高まっていますが、日本の森林率（陸地面積に対する森林面積）は？

- ①約33% ②約50% ③約67% ④約75%

紅葉きれいだけど…寒かった

10月8日（火）、秋の森林散策会（白湯山）の下見を兼ねた「自然に学び隊」活動を10名の参加で行いました。

8時30分に常呂川FCを出発、散策開始地点の阿寒スキー場に着くとどんよりした空模様＋肌寒い気温で先行き心配です。

「ここを登ると半分終わったようなもの」との言葉に励まされ（騙され）ゲレンデを進むことおよそ600m、白湯山自然観察路の看板と展望台まで1320mの標識がありました。

ツルアジサイやジュウモンジシダなどの植物を観察しながら歩みを進めるとボッケ出現、白湯山の名前の由来といわれている白いお湯（40度位？）の流れる川もあります。



紅葉も見ごろを迎えていて（気持ち早いかな）、時折見せる青空にハウチワカエデの黄～橙～紅のグラデーションが映えます。

出発からおよそ2時間で展望台到着、予想通り雲がいっぱいで雄阿寒岳、阿寒湖などの展望は・・・残念！でした。

低温＋北風で寒さが…風の当たらない場所を探して昼食、早々に下山しました。

あいおい道の駅で「クマヤキ」と思ったら定休日（火曜日）、なので津別さんさん館でコーヒータイム＋反省会をして帰路につきました。

なお参加者は、次の通り（敬称略）です。【植村、小山、近藤、佐藤（雅人）、渋谷、大戸、小畑、佐々木、土門、小島】

オホーツクみどりネットワーク 森林ウォーク

苔テラリウム作りも

10月20日（日）、オホーツクみどりネットワーク主催の森林ウォークがこまば木のひろば（網走市）で20名（会から7名）の参加で行われました。

午前中は、こまば木のひろばの森林散策、甘い香りのカツラの黄葉、色づき始めた森林でひときわ目立つツタウルシ、ミズナラやハルニレの大木などを観察しました。



午後からは、COOP 網走店の会議室で「苔のテラリウム」作り、数種類の苔や小石などを組み合わせ、敷き詰めて作りましたが、出来栄は…。

テラリウムとは・・・

ラテン語のテラ（大地・陸地）とリウム（場所）を合わせた造語で、ガラス瓶など光の通る密封された透明なケースの中で陸上の生き物を育てる方法のこと。（…だそうです）

なお、参加者は次の通り（敬称略）です。【小島、小林、嘉野、渋谷、大戸、小畑、近藤】

<近藤>

【なるほどクイズ】 答え

世界平均の森林率は31%、豊かな森林に囲まれていると思われるカナダでも34%です。



では、日本は・・・先進国の中では、フィンランド74%、スウェーデン69%に次ぐ第3位で約67%、世界有数の森林王国です。

温暖な気温と適度な雨が多種多様な植物、森林を作り上げているといえます。

（数字は、資料や調査年により多少の変動があります）

色々やりました！

森いく

第4回森いく

第4回森いくは9月17日（火）、8名の参加で展望台周辺、クリンソウ遊歩道、古の森遊歩道等の整備（草刈）を行いました。

展望台周辺の草刈中に一般の人が来たので「勝手にガイド」しましたが、展望台のPRと整備（眺望確保）が必要と感じました。

なお参加者は次の通りです。（敬称略）【吉田、小島、植村、小林、小山、渋谷、小畑、近藤】

第5回森いく

第5回森いくは、10月15日（火）、7名の参加で実施しました。

午前中は、「古の森」散策と合わせて「炭づくり&色々食べたい」の食材（ヤマブドウ or サルナシ）採取場所の確認です。（「森の家」からの林道沿いも含めて確認しましたが、適当な場所がなく食材採取は断念することにしました。）

午後からは、平安遊歩道に設置している樹名板の撤去作業です。少人数だと何回も往復しなければならないところですが、みんな（FC含めて10名）でやれば…一人3~4本で撤収完了です。

なお参加者は次の通りです。（敬称略）【吉田、小島、植村、小林、小山、渋谷、近藤】

<近藤>

中止です

秋の森林散策会（10/19）：悪天候のため中止

森林づくり塾（9/29、FC主催）：作業予定地にハチの巣（地中）を確認、安全確保が難しいため中止



天候等によっては、中止・内容変更になる場合があります。

申し込みは、できるだけメールでお願いします。

koei1714@gmail.com または

h_tokoro_f@maff.go.jp (常呂川 FC アドレス)

<イベント名、氏名(カナ)、住所、郵便番号、
生年月日、連絡先> (様式は任意)

○冬の自然観察会

月 日 2025年3月 1日 (土)

常呂川森林ふれあい推進センターからバスが
出ます

出発 9:00 (受付8:30~)

場 所 ノンの森 (津別町上里)

内 容 スノーシューをはいての森林散策・自然観察他

持ち物 森林散策できる服装、昼食、飲み物、マスク、(入浴準備：
任意)等

(スノーシューは無料で借りることができますが、お持ちの方はご持
参ください)

参加費 1000円 (一般参加者は2000円)

申込み 2月14日 (金) まで

予定人員 (40名) を上回っ
た場合は抽選とします

○2月17日 (月)、観察会の下見を兼ね
た「自然に学び隊」活動を行います。
参加希望者は2月11日 (火) までに連
絡願います。

(詳細は、参加希望者へ連絡します)



○第18回総会 & 研修会

月 日 2025年 3月15日 (土) 10:30~

場 所 北網圏北見文化センター 講座室

研修会 10:30~12:00

テーマ 「シダ、苔の話」(仮題)

講 師 内田暁友氏

(研修会については調整中ですので、テーマ変更となる場合があります。
なお、研修会のみ、総会のみ参加も可能です。)

昼食休憩後、総会を開催します。

木々に関するつぶやき

【ヤドリギ】（宿木・寄生木）

樹木に寄生する雌雄異株の常緑小低木で日本のヤドリギはセイヨウヤドリギの亜種といわれている。

宿主から水分、栄養分を吸収するとともに自ら光合成を行い生活する半寄生植物で西洋・東洋ともに神が宿る木として神聖視される。

淡黄色の実をつけるが、橙黄色の実をつけるのもあり、アカミノヤドリギという。



会費納入のお願い

当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。（退会される方は事務局へ一報願います）



— 納入方法 —

- ・ 会が主催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 会の口座（ゆうちょ銀行）に振り込む（手数料がかかります）

ゆうちょ銀行（郵便局）から振り込む場合

【記号 19960 番号 08073231】

他の金融機関から振り込む場合

【店名 九九八 店番 998 普通預金 口座番号 0807323】

森林ボランティア「オホーツクの会」

お問い合わせ



北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター内
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3
TEL 0157-23-2960 メール h_tokoro_f@maff.go.jp

入退会、会費納入等の問い合わせは koei1714@gmail.com へ